

三陸沿岸道路 久慈北IC～侍浜ICが開通

～ 国道45号の交通の7割～8割が転換

利用者から宇津目坂回避で安全性、効率性が向上との声～

三陸沿岸道路 久慈北IC～侍浜ICが、令和2年3月1日（日）に開通しました。
この度、開通直後の交通状況を取りまとめましたので、お知らせします。

■ 開通直後の交通状況

- ・ 今回の開通区間の交通量は、約5,500台／日～約7,600台／日※1
- ・ 国道45号を通行していた交通の約7～8割が三陸沿岸道路を利用

■ 地域の道路利用者の声

- ・ 県立久慈病院への救急搬送で利用され、「連続するカーブ、長い下り坂の宇津目坂を回避できるのは、患者への負担が減り、安全な搬送につながる」との声
- ・ 水産加工業や物流事業者からは、「輸送時間短縮による作業効率の向上やドライバーの負担軽減につながっている」との声

※1：令和2年3月3日～5日の日交通量平均値

《発表記者会：岩手県政記者クラブ、宮古記者クラブ、久慈報道機関各社、東北専門記者会》

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 三陸国道事務所

副 所 長 おやまだ 小山田 かつら 桂 夫 （内線204）

調査第一課長 まつむら 松村 ひでお 秀 男 （内線451）

電話0193-62-1711（代表）

（復興道路・復興支援道路については、 で検索できます）

【開通直後】 E45 三陸沿岸道路

くじきた さむらいはま 久慈北IC～侍浜IC間が開通して

(令和2年3月1日開通)

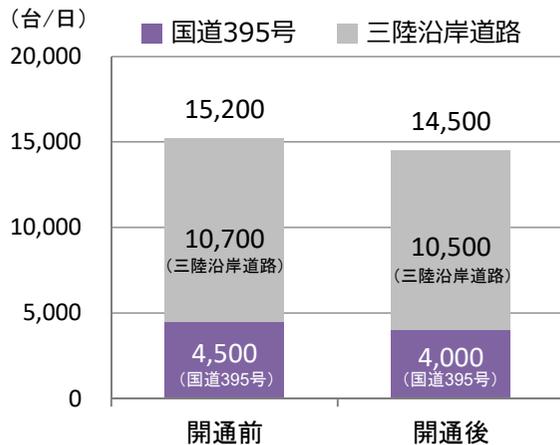
- 久慈北IC～侍浜IC間の日交通量は、約5,500～約7,600台/日
- 国道45号を通行していた交通の約7～8割が三陸沿岸道路を利用
- 既供用区間を含め、三陸沿岸道路と国道45号をあわせた断面交通量の大きな変化はみられない



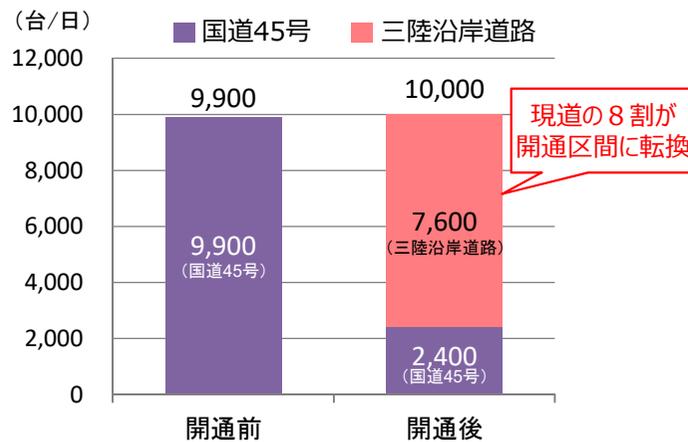
▼今回開通区間 開通後の様子



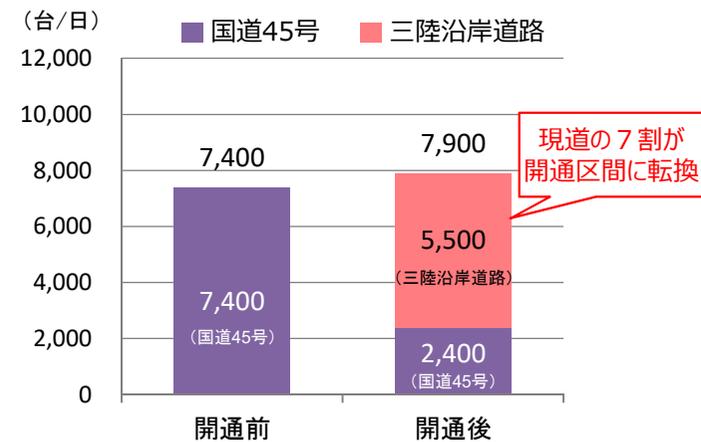
▼久慈IC～久慈北IC [地点A]



▼久慈北IC～侍浜南IC [地点B]



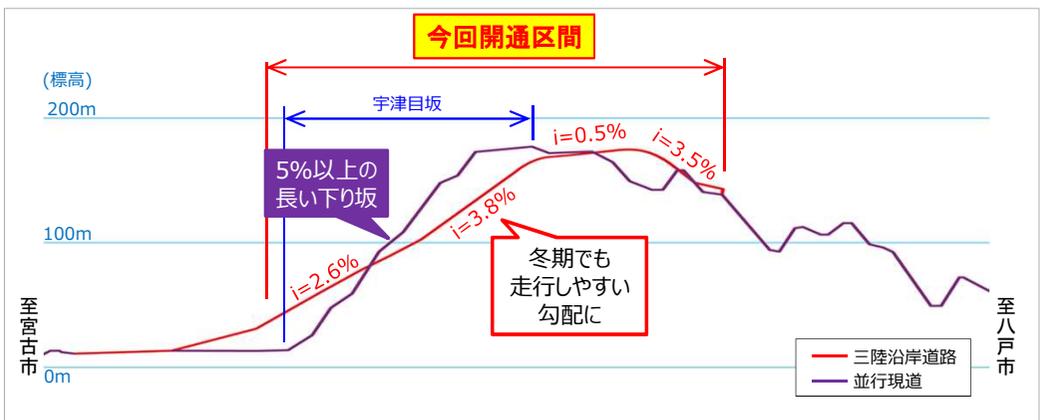
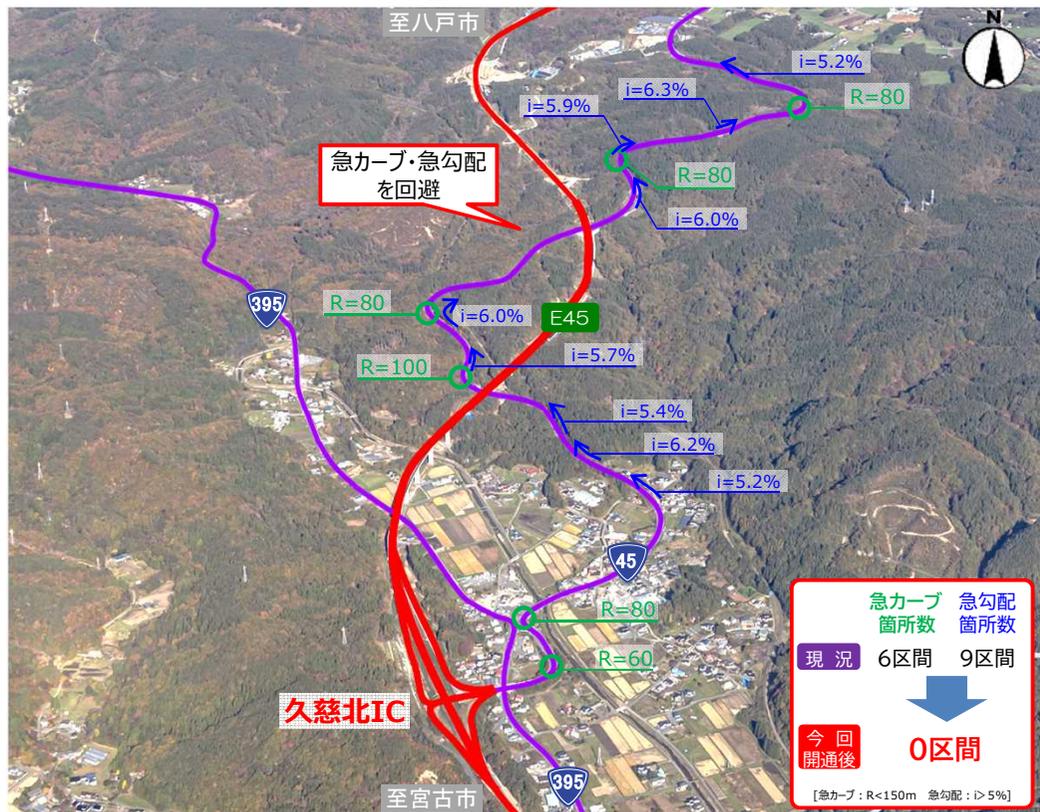
▼侍浜南IC～侍浜IC [地点C]



(出典) 三陸沿岸道路及び国道45号(久慈北IC～侍浜南IC)は交通量常時観測データ、国道45号(侍浜南IC～侍浜IC)及び国道395号は交通実態調査結果
開通前: 令和2年2月13日,14日の平均値, 開通後: 令和2年3月3～5日の平均値

傷病者及びドライバーの「負担軽減」と地元業者の「作業効率が向上」

▼並行現道の急カーブ・急勾配区間



▼三陸沿岸道路を利用する救急車両



《消防署の声》

- ◆ 洋野町方面から県立久慈病院への救急搬送は、**全て今回開通した区間**を利用しています。
- ◆ **宇津目坂を回避**できるのはありがたいです。
- ◆ 宇津目坂の**連続するカーブと長い下り坂**を回避することで、患者様への**負担が減ったことが大きい**と感じています。

(R2.3 消防署ヒアリング結果)

▼降雪時の宇津目坂の状況



《水産加工会社の声》

- ◆ 宇津目坂では、過去にトラックが止まり、荷物が届かなくなることがありました。その**不安がなくなる**ので助かります。
- ◆ 全線開通すれば、八戸市から加工原魚が早く到着するので、**前倒して作業**ができます。

(R2.3 水産加工会社ヒアリング結果)

《物流会社の声》

- ◆ **八戸市への運搬に最低4台/日**利用しています。
- ◆ 運転手からは到着が10分短縮したと聞いており、到着時間に余裕が出ることで**運転手の負担軽減**に繋がっています。

(R2.3 物流会社ヒアリング結果)